

## 日本工業標準調査会標準部会(第39回)議事要旨

- 1 日 時:平成19年3月2日(金)14:00 – 16:15
- 2 場 所:経済産業省526共用会議室 別館5階
- 3 出席者:二瓶部会長、飯塚委員、岩井委員(代理:林)、大山委員、小野委員、佐野委員、塩沢委員、田中委員(代理:嶋村)、富田委員、樋口委員、吹譯委員、前原委員、宮入委員、宮沢委員、矢萩委員、若井委員
- 4 議 題:
  - 4.1 前回標準部会(書面審議)の結果報告について【報告】
  - 4.2 「国際標準化戦略目標」を踏まえた国際標準化活動基盤強化アクションプランの見直しについて【報告】
  - 4.3 平成18年度工業標準化状況報告及び平成19年度工業標準化業務計画案の概要について【審議】
  - 4.4 平成18年度工業標準化審議計画(追加)について【審議】
  - 4.5 平成19年度標準化のための調査研究テーマ案(新規)について【審議】
  - 4.6 基準認証を巡る最近の動向について【報告】
    - －国際的な動向について
    - －適合性評価の動向について
  - 4.7 その他
- 5 議事概要:
  - 5.1 前回標準部会(書面審議)の結果報告について  
事務局から、資料2に基づき第38回書面審議の結果が報告された。
  - 5.2 「国際標準化戦略目標」を踏まえた国際標準化活動基盤強化アクションプランの見直しについて  
事務局から、資料3に基づき説明があり、以下のような意見があった。
    - ・ 「標準担当者の適切な評価」について、企業の担当者だけでなく研究者についても重要。
    - ・ 企業経営者の意識改革が一番重要。
    - ・ 国際標準化の重要性は認識しているが、特にデジュール標準の重要性の啓蒙について国の支援をお願いしたい。

- ・ 消費者をもっと規格作成にインボルブすべき、また、アジア太平洋地域にもっと重点を置くべき。

5.3 平成18年度工業標準化状況報告及び平成19年度工業標準化業務計画案の概要について／平成18年度工業標準化審議計画(追加)について／平成19年度標準化のための調査研究テーマ案(新規)について

事務局から、資料4-1～資料6-2に基づき説明し、それぞれ了承された。

5.4 基準認証を巡る最近の動向について

事務局から、資料7及び資料8に基づき報告した。

5.5 その他

次回の標準部会は、5月11日の午後に開催することとされた。

以上